

サトコジファイル

Satokoji File

福生市議会議員

佐藤こうじ

議員活動レポート



福生「生きがい都市」宣言！



議会運営委員長に就任しました。

議会運営委員会は、議会の運営、議会規則、委員会に関する条例や議長の諮問に関する事項を扱う委員会です。昨年度まで、副座長を務めた議会改革に関する協議会において協議した、情報発信、災害対応、議会の効率化などの内容も踏まえ、情熱をもって取り組んでいきたいと思います。令和3年度は、市議会にタブレット端末が導入されます。ペーパーレス化はもちろん、議員一人一人が十分に活用し、新たな時代にふさわしい議会となるよう、力を尽くしていきます。また、新たに設置された、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の委員に選任されました。今後は、希望する方に、ワクチン接種をどのように安全に、そしてできる限り早く進めていくかが課題です。さらには、新たな生活様式を踏まえ、どのようにまちづくりを進めていくかということについても、しっかり調査研究し、その成果を市政に反映できるよう努めてまいります。会派では総務会長を務めます。杉山行男会長を補佐し、会派としても市民の皆様の信頼に応える議会活動ができるよう、さらに頑張ります。

市議会での主な役職（令和3年度）議会運営委員長／総務文教委員／新型コロナウイルス感染症対策特別委員／瑞穂斎場組合副議長

6月定例会での一般質問

1 ウォーカブルなまちづくりについて

質問 国は、地方都市の再生を図ろうと、改正都市再生特別措置法、通称「ウォーカブル推進法」と改正道路法に基づく歩行者利便増進道路制度、通称「ほこみち制度」により「居心地がよく歩きたくなるまちなか」を創出し、いわゆる「ウォーカブルなまちづくり」を進めているが、福生市での今後の取り組みについて伺う。

答弁 国の考えに基づき、市も福生駅西口駅前の再開発事業、東口富士見通り歩道の整備等、広域での規模感をもった歩行者ネットワークの創出を考えている。また新たに策定中の都市計画マスタープランでも、ウォーカブルなまちづくりを推進する内容を盛り込む。

質問 国は、ウォーカブル推進法の滞在快適性等向上区域「ウォーカブル推進区域」と「ほこみち制度」を併用すると相乗効果が高いと言っているが、その所見について伺う。

答弁 多くの市道では歩行者空間や有効スペースの確保など物理的な制約があるが、今後は有効なスペースの利用や民有地を含めた地域での事業者の活動拡大、店舗などの活性化について、地元の団体や商店街の意見を伺いながら進めていきたい。



2 言語能力（国語力）の育成について

質問 言語能力、国語力が生きる力の根本であり、考える力の源泉である。新学習指導要領では言語環境を整えるとともに、言語活動の充実と学校図書館の計画的利用及び読書活動の推進が規定された。国語力を高めるための新たな取り組みについて伺う。

答弁 言語能力は全ての教科における資質・能力の育成や学習の基盤となるもの。児童生徒の発達段階を考慮し、国語科はもとより各教科の特質を生かしつつ、教科横断的な視点で育むことが必要である。これまでの読書活動推進計画に基づく取り組みのほか、「福生市の先生が選んだ100冊」等、推薦図書を選定するなどして言語能力の向上に取り組んでいく。



3 地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）について 要望実現へ！

質問 コミュニティ・スクール制度の市内10校への導入が令和2年度に完了した。今後は各校のコミュニティ・スクールの充実が課題となる。①コミュニティ・スクール委員会の連合体を創設して、相互に情報共有していく必要があると以前要望したが所見を伺う。また、コロナ禍でも②地域との関係が薄れないような取り組みを意識的に行っていく必要があると考えるが、どのような取り組みを考えているか伺う。

答弁 ①10校のコミュニティ・スクールが情報共有できる場「（仮称）福生市立学校コミュニティ・スクール総会」の開催を検討している。また、コロナ禍でも方法や内容を工夫することで行える取り組みがあると考えている。そうした②各コミュニティ・スクールが工夫をしながら実施した実践事例集を作成し、コミュニティ・スクール委員会だけでなく市民に周知する。



要望実現！公共施設のWi-Fiの環境整備が実現へ

市内19の公共施設へ段階的に運用開始します

市民の皆さんが会議や講習等の活動をWEB上で行えるようになります。令和2年第4会定例会で行った一般質問「公共施設における通信環境の整備について」で要望した、公共施設のWi-Fiの環境整備が、この度実現の運びとなりました。6月の総務文教委員会における一般会計補正予算第3号の審査で明らかとなりました。

導入される公共施設は、市民会館、地域会館8か所、体育館3か所、ネッツ多摩S&Dフィールド、福祉センター、防災食育センター、輝き市民サポートセンター、子ども応援館、市役所、もくせい会館の19施設。導入時期は3段階で、第1期は令和3年11月から、第2期は令和3年12月から、第3期は令和4年1月からの運用開始を予定。今後も市民の活動や学びに資する支援を訴えてまいります。



ワクチン接種に関する要望書の提出をサポート

柔道整復師の皆さんを「医療従事者」の枠組みへ

柔道整復師を「医療従事者」とし、優先的ワクチン接種が可能となるよう、秋山浩久氏（公益社団法人東京都柔道整復師会西多摩支部支部長）らとともに、要望書を提出しました。柔道整復師の皆さんは市との協定により、災害時には傷病者の応急救護にあたる方々です。また日頃は65歳以上の市民に筋力向上トレーニングによる市のフレイル対策にもご協力いただいています。柔道整復師の皆さんが早期にワクチン接種ができるよう強く要望しました。



保育関係者のワクチン優先接種を要望し実現！

福生市私立幼稚園連合会の涌井弘子会長、福生市保育協議会の津島知津子会長らとともに「新型コロナウイルスのワクチン接種における保育関係者への優先接種に関する要望書」を提出しました。今回の要望書提出にあたり、私と清水義朋議長とで協力し、サポートさせていただきました。保育関係者の罹患により、園児への感染拡大、保育機能の低下が懸念されており、感染リスクを一刻も早く低減させ、一定の保育水準を保つよう訴えました。7月6日より、市内幼稚園・保育園従事者に対する優先接種が開始されることになりました。





多くの方々にご支援いただき、私たちが推薦する田村利光都議が再選を果たしました。都議選において私は、広報部長を務めました。西多摩地区の現状を踏まえ、田村都議自身と大いに議論しながら、マニフェストが作成されました。新型コロナウイルス対策も含め、今後の活動の柱として更に活躍していただけると信じています。そのマニフェストの中に「地域公共交通ネットワークの形成」があります。東京都は、人口減少社会に対応していくために、移動しやすく利便性の高い都市の実現を掲げており、地域公共交通の更なる充実、福生市においても必須事項だと考えています。田村都議や各市町村の議員との連携を図りつつ共に研究を進めていきます。



Satokoji Column コラム

狛江市 三宅まこと議員と対談

折に触れ情報交換させていただいている、狛江市の三宅まこと議員と対談しました。三宅議員の編集により動画になっています。ご覧になっていただきたいと思います。二人でワイワイガヤガヤと楽しく語り合いました。内容は、今回一般質問した「ウォーカブルなまちづくり」。三宅議員はすでに、ご自身で実践的に取り組んでいて、たくさんの参考になる話を聞くことができました。三宅議員は、TVタックルにも出演していた、政治評論家の故三宅久之さんの三男。暖かな人柄と先を読む鋭い見識は御父上ゆずり。マスコミ出身でもあり、発信力に優れた方です。話の流れの中で「議員って何やってるかわからないって言われるよね!」という話になり、「やっぱりきちんと市民に伝えていかないとけない!」「それには発信力とデザインだよね!」というところに落ち着きました。そしてそのベースとなる知識、行動力、実績の積み重ねが大事。地方議員として政治のプロとして、心に強い柱をもって王道を歩んでいきたい。



動画.1
ウォーカブルな
まちづくり



動画.2
ウォーカブルと
ほこみち



動画.3
ウォーカブルな
まちの作り方



佐藤こうじプロフィール

誕生～学生時代

1968年 東京都日野市生まれ。
日野市立第二小学校、日野市立第一中学校、
東京都立南多摩高校、中央大学法学部卒。
小学生時代・・・カブト虫・クワガタや魚獲りに明け暮れる。
中学生時代・・・卓球部所属（市や地区大会で優勝!）
高校生時代・・・卓球部と体操部に所属。ロックバンド結成。
大学生時代・・・法学、政治学を学び、政治学のゼミに所属。

職歴～現在

- 2015年** 保険会社、繊維業界紙新聞記者、予備校講師、家業の建築業（型枠工事／二級建築士）を経て、**福生市議会議員に初当選**。議会運営委員会委員、総務文教委員会委員、議会改革に関する特別委員会副委員長、横田基地対策特別委員会副委員長、西多摩衛生組合議会議員
- 2019年** **福生市議会議員に再選**。総務文教委員長、議会運営委員、横田基地対策特別委員、議会改革に関する協議会座長代行、福生病院組合議会副議長、市議会会派 正和会 政調会長
- 2021年** 議会運営委員長、総務文教委員、新型コロナウイルス感染対策特別委員、瑞穂斎場組合議会副議長、市議会正和会 総務会長

生年月日 1968年10月28日（さそり座） **血液型** O型
趣味特技 カラオケ、卓球、読書（社会科学系等の本をよく読みます。漫画も好きです!）
政治観 地方自治は民主主義の学校である（J.ブライス）
家族 福生生まれの妻（介護福祉士）、社会人の長男・次男、高校生の長女
座右の銘 処人譚然（しよじんあいぜん）「人と接するときには和やかな態度で接すること」
地域活動 保護司、（社）不動産社会理事、福生社交飲食業組合相談役顧問、福生市柔道整復師会顧問、福生市防衛協会事務局長、福生市ゲートボール協会事務局長、多摩西部議員校友会会員、ぶっさボランティア・市民活動センターFVAC常任委員、福生不動尊世話人、福生市本町町会顧問

佐藤こうじ 公式ホームページ

佐藤こうじ 福生

<https://www.sato-koji.com/>



佐藤こうじ
Facebookページ

市議会議員は
毎日何をしているのか



福生 **生きがい都市宣言!**

佐藤こうじ後援会 事務局

TEL/FAX 042-849-2196

✉ koji.sato.office@gmail.com

〒197-0022 福生市本町 79